

リハビリテーション科学、認知科学

講師 松尾 崇史
Takashi Matsuo

現在の研究テーマと内容

現在の私の主な研究テーマとして、左半側空間無視に対するvisual realityを用いたプリズム順応の介入研究やプリズム順応の臨床的汎用性に関する研究を中心に実施しています。プリズム順応は運動学習過程を可視化するだけでなく、半球間抑制にも関与するなど、その臨床的汎用性が多岐に期待できる介入方法です。

これまでの研究成果と今後の展開

プリズム順応が音源定位能力に与える影響について、健常成人や左半側空間無視患者を対象とし検証してきました。プリズム順応が様々な感覚様式に影響を与える可能性についてはこれまでの自身の研究や先行研究で明らかになっている。今後はさらにその治療的汎用性や方法について検証していく予定です。

大学院を目指すみなさんへメッセージ

私の研究テーマは半側空間無視に関連したものが多いですが、リハビリテーションに関連する研究であれば幅広く着手していきたいと考えています。トランスレーショナルリサーチを意識し、大学院で一緒に学んでみたいという社会人学生の方を歓迎致します。